



良いリーダー。悪いリーダー。普通のリーダー。コース

●受講期間 2ヵ月

●受講料 13,200円

マルチデバイス対応

■テキスト1冊 (Webテキストも閲覧可) ■添削レポート2回 (Web提出可)

※ テキストはインターネットで閲覧できます。Web提出には「Microsoft Word」が必要です。

普通のリーダーの行動特性は？ なら、悪いリーダーの行動特性は？
 では、あるべきリーダーの行動特性とは？ 事例を通じて具体的に考察・検証
 リーダーシップが問われるさまざまな場面で、どのように行動すればよいのか、
 実感を持って理解できるので、リーダーとしての成長・現状打破の指針が得られる
 自身の行動を振り返りながら、めざすべきリーダー像を明確化し、
 その行動特性を身につけることができる



汎用性の高い事例、今日的な事例を中心に、実用的なヒントが得られるよう工夫された内容

●第1単元

組織がリーダーに

何を求めているかを認識しよう

- ・目標・方針の示し方 — “チーム”の目標・方針に置き換えればよいのか
- ・指示・命令の仕方 — 的確な指示でも「やらされ感」が募るようでは
- ・仕事の配分 — どうしても「できる部下」に偏ってしまいがち
- ・仕事の任せ方 — 結局、任せきれずにリーダーが抱え込む？
- ・ハウレンソウ — 必要な情報を正確にキャッチするには
- ・業務改善・効率化 — 長時間働くことが真面目なわけではない
- ・上層部や他部署に対して — チームを守るだけで十分だろうか
- ・部下の育成方法 — 部下のキャリア形成に目が向いているか…他

●第2単元

頼れる存在として、

強いリーダーシップを発揮しよう

- ・チーム成果主義 — 何のための組織・チームかを理解させよう
- ・トラブル発生 — 緊急事態のときに本性が表れる
- ・部下の評価をめぐって — 公正に人を評価する目を持っているか
- ・話の聞き方 — アドバイスや指導をしないと気がすまない？
- ・動機づけ — 「この部下はやる気がない」と決めつけていないか
- ・ほめ方・叱り方 — 動機づけの絶好のチャンスを活かしたい
- ・皆が元気に働ける職場 — “ご機嫌な職場”づくりをめざそう
- ・経営状況が悪化 — 苦しいときこそ強いリーダーシップを発揮しよう

オンラインでもオフラインでも学習できる！（すべての学習方法に対応）

一般社団法人日本監督士協会